

よしかの里



Vol. 32

発行日 H26.12.7 この町で、共に暮らそう

発行者 NPO 法人 よしかの里

電話 0856-77-1681

きん祭みん祭農業文化祭に出店しました。

11月2日(土)今年も「きん祭みん祭農業文化祭 六日市会場」に出店しました。天候が心配される中での開催でしたが、人出もますますで、よしかの里からは恒例の「揚げパン」を筆頭に、手作りパン・健康茶・手芸品・農産加工品などを販売しました。六日市学園から来て下さったボランティアの方の宣伝効果もあり、お陰さまで300個を超える数を用意した「揚げパン」は終了時間を待たずして完売。その他、手作りパン・アクセサリーなども売れ行きが良く、販売を担当したメンバーさんも大忙しでした。



福祉ゾーンふれあいまつりに参加しました。

10月26日(日)益田市横田町で開催された「福祉ゾーンふれあいまつり」に出店しました。このお祭りは、益田市の福祉ゾーンにある3つの施設(あゆみの里・のぞみの里・益田養護学校)が一緒になって行うお祭りで、益田養護学校の「ますよう祭(学習発表会)」も一緒に行われます。

お祭りには、よしかの里以外にも益田市内の障がい福祉施設等の参加がたくさんあり、それぞれの施設が持ち寄った商品がずらりと並び大変なにぎわいとなりました。

七カ祭でパン販売をしました。六日市中学校の文化祭でも販売しました。

11月8日(土)七日市小学校で行われた「七カ祭」でパンの販売をしました。昨年「七カ祭」でのパンの販売をさせていただいています。よしかの里で一つひとつ手作りしたパンはとっても好評で、150個用意したパンはあっという間に売り切れてしまいました。パン以外にも手芸品などの自主製品も販売させていただいています。

11月9日(日)には、六日市中学校の文化祭でもよしかの里の手作りパンを販売しました。六日市中学校では、職場体験に来てくれた生徒さんがパンの販売をしてくれました。

色々な場所でパンをはじめとするよしかの里の商品を販売させていただくことで、よしかの里の商品を知っていただき、よしかの里のことを知っていただき、さらに障がいのある方々のことを知っていただくきっかけになればと思っています。

よしかの里の商品をこんな時に利用したい、販売したい、販売してほしいなどご要望がありましたら、お気軽にご相談ください。



島根県精神保健福祉大会がありました。

11月10日(月)益田市のグラントワで「第46回島根県精神保健福祉大会 私らしく、あなたらしく～支えあうまちにしようやあ～」が開催されました。

当日は、よしかの里のメンバーさんが自身の体験談を発表したり、理事長による施設紹介が行われたりしました。

メンバーさんの体験発表は、約300名の方の前での発表ということでとても緊張していましたが、最後までしっかりと自分の話をする事が出来たようでした。



椿の実で繋がる・・・。

福岡県にある障がい福祉サービス事業所「フリースペースみなみ」さんでは、障がいのある方々の就労支援の作業として『椿油』の精製を行っています。縁あって、私たち「よしかの里」と知り合い、それ以来吉賀町産の椿の実も原材料として使ってもらっています。これまでも、たくさんの方々に協力していただき、椿の実を集めて送ってきました。

七日市地区にある『山祇神社』には、大きな椿の木が群生しており、毎年そこへよしかの里のメンバーさんと椿の実を拾いに出かけています。大きな木から落ちた小さな実は地面いっばいに広がっており、拾うのも一苦勞。と、そこへ近所に住むよしかの里の理事さんがやってきて「せっかくだから近所の人に声をかけて、一緒に拾おう」と神社の近くに住む方々に声をかけて下さいました。10名ほどの方々が集まって下さり、いつもなら何時間もかかる作業もあつという間で、椿の実も例年の倍以上の収穫となりました。

拾いながらメンバーさんと地域の方が話をされ、お互いが笑顔になる瞬間を何よりもうれしく感じる事が出来ました。本当にありがとうございました。

今年は、この他にも地域の方々がたくさん集めて下さったので、昨年よりもかなり多くの量を福岡に送ることが出来るそうです。福岡に着いてからは、「フリースペースみなみ」さんのメンバーさんが一滴一滴大切に絞り、椿油として販売してくれます。

1つの椿の実が、「吉賀町と福岡県」を「人と人」を繋げてくれているのですね。



11月22日(土)に、『第4回吉賀町仲間の会の集い』が開催されました。町内には同じ困難や問題を抱える仲間の会が7団体あり、普段はそれぞれに活動していますが、年に一度、活動発表や講演会などの勉強会を行っています。

今年は『日本笑い学会』副会長の昇幹夫先生による、「笑いは百薬に勝る」というテーマの講演と『障がい者ミニデイサービス なかよし会』の活動発表がありました。

なかよし会の発表では、活動の様子をスライドで紹介したり、メンバーさんから寄せていただいたメッセージを代読したりしました。「みんなの手を借りてでも、障がい者同士、その障がいの違いを認識し、お互いが快適な人生を送るための交流の場に成長してほしい」というメンバーさんの強い想いを、一人でも多くの仲間たちへ届けることが出来たのでは?と感じています。



原材料の提供のお願い

いつもたくさんの原材料提供ありがとうございます。吉賀町産の食材を生かした農産加工品をたくさん販売していきたいと考えております。さて、いよいよ切干大根のシーズンがやってきました!! **大根・シイタケ・ニンジン**などご提供よろしくお願ひ致します。引き続き『椿の実』もお待ちしております。

～夢の貯金箱「ゆめちょ」の報告～

昨年11月より設置致しました「夢の貯金箱」自動販売機。この1年間のよしかの里への寄付金額は 218,798円 でした。誠にありがとうございます。大切に使用させていただきます。

また、日本財団さんを通しての社会貢献活動への寄付金額は 176,040円 でした。

これからも「気軽に社会貢献できる仕組み」を活用していただき、よしかの里の活動にご協力くださいますよう、よろしくお願ひ致します。

1本につき10円
が社会貢献活動
へ寄付されます。



～～～編集後記～～～

2014年も残すところあとわずか。何かと忙しい年末ではありますが、今年1年に感謝をし、新しい年を迎えたいものです。

「今年も〇〇〇にありがとう。」皆さんはどんな言葉を入れるとぴったりくるでしょうか?

良いお年をお迎えください。

～賛助会員・運営会員の募集～

当支援センターの活動を応援くださる方は・・・

○よしかの里を応援したい!
賛助会員 (1口 2,000円から)

○よしかの里の運営を手伝いたい!!
運営会員 (入会費 1,000円
年会費 2,000円)

まずは、よしかの里にご連絡ください。

ご意見・ご感想・お問い合わせ等は、こちらまで
〒699-5513

鹿足郡吉賀町六日市 576番地 3

特定非営利活動法人

地域活動支援センターよしかの里

電話 : 0856-77-1681

FAX : 0856-77-0331

e-mail : yoshikanosato@road.ocn.ne.jp

H P : <http://www.yoshikanosato.com/>

ブログ : <http://blog.canpan.info/yoshikanosato>